

近江八幡市 ICT教育推進計画

令和2年度



ICTで伸ばす子どもの力

- 情報を収集する力
- 情報を読み解く力
- 論理的・創造的に思考する力
- 課題を発見・解決し、新たな価値を創造する力
- よりよい社会や人生の在り方について考え、学んだことを生かそうとする力



〈考え方〉

- ・ノートや鉛筆と同様、ICT機器はあくまでも道具
- ・子どものアウトプットに活用
- ・活用頻度ではなく、めあてに沿った活用

1. 4つの基本方針

1 子どもの学習プロセスにおけるICTの活用

- ①目的に合わせてICTを使い分けることを繰り返し、ICTを効果的に活用し、課題解決に向けて情報を活用できる力を育てます。
- ②情報モラル（情報を正しく活用しようとする態度）と情報リテラシー（情報を正しく活用する力）を育みます。
- ③論理的に思考する力を身に付けさせるため、プログラミングの思考を取り入れた学習を行います。

2 主体的・対話的で深い学びを促すICTを活用した授業改善

- ①子どもの学習意欲を喚起したり、学習内容を深めたりするために、デジタルコンテンツを有効活用します。
- ②1人1台の端末を使って、資料をもとに自分の意見をまとめたり、グループで協働して一つのものを作り出すなど、表現することに活用します。
- ③子どもの学習状況の把握にICTを活用します。

3 特別な支援を要する子どもの教育におけるICTの活用

- ①発達障害を持つ子どもや日本語の指導を要する子ども等への指導の充実を図ります。

4 教員研修の充実と地域への情報発信

- ①教員のICT活用能力の向上を図るとともに、業者によるサポートの充実など教員の支援体制を充実を図ります。
- ②学校ホームページやGoogleを活用した情報発信の充実を図ります。
- ③個人情報を含む重要情報を安全に扱うため、情報セキュリティの向上に取り組みます。

2. 具体的な取組内容や検討事項

1 ICTを活用した授業の基盤づくり

- ①小1～中3全員のGoogleアカウントの取得
- ②運用ポリシーの整備
- ③市内統一でのG-suiteの利用整備

2 学習時におけるICT機器の利用環境整備

- ①教室無線LANの整備
- ②一人一台端末の整備
- ③中学校コンピュータ教室の整備
- ④小学校デジタル教科書の整備（算数1～6年、国語1・2年、社会5・6年、英語デジタルブック5・6年）



3 学習効果を高めるソフトウェアやサポート体制の整備

- ①教育ソフトウェア・コンテンツの充実（デジタル教科書、G-suite等の授業支援ツール）
- ②教員研修の充実（導入機器やソフトウェアの活用研修）
- ③業者による機器サポート体制の充実・ICT支援員の活用

令和2年度スケジュール

	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
教室回線・1人1台端末		教室回線整備			端末整備			端末利用		
Googleアカウント	中学校6月～					小学校2学期～				
中学校PC教室					中学校PC教室整備			PC教室利用		
小学校デジタル教科書	整備					利用				